

赤ら顔で悩んでいます 治療できますか？

患部の毛細血管にレーザー治療を行います

立川皮膚科クリニック

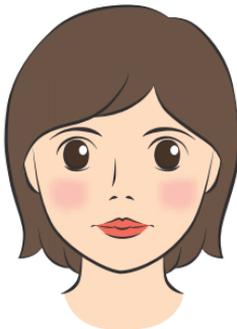
www.tachikawa-derma.com

毛細血管拡張症のタイプ



毛細血管が見えるタイプ

皮膚全体が赤みを帯びているタイプには、患部全体にレーザーを照射します。いずれのタイプも、複数回の照射が必要になります。詳しくは皮膚科の医師に相談を」



毛細血管が見えないタイプ

「毛細血管の赤みを消す治療にはレーザー治療を行います。血管中のヘモグロビンに反応する光を照射して、毛細血管を収縮させます。毛細血管が1本1本見えるタイプは、血管に沿ってレーザーを照射します。」

赤ら顔の原因と治療法の下、鼻、頬などに症状が現れます。リニック」の伊東秀記先生に聞きました。「顔の皮膚が赤みを帯びているいわゆる「赤ら顔」の原因には、さまざまなものがあります。最も多いのが「毛細血管拡張症」です。特に小鼻

「通常は真皮内にある目に見えない毛細血管が、何らかの理由で拡張したままになり、血流量が増加することにより、血液中のヘモグロビンの赤色が皮膚を通して見えるようになるからです」

休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30～13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00～19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け



院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業、東京慈恵会医科大学皮膚科非常勤講師

問い合わせ
☎042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2015年10月24日付 「リビング多摩」に掲載されました